

10 月の天候

2016 年（平成 28 年）10 月の特徴：

東・西日本、沖縄・奄美では気温がかなり高かった

日本の南海上で太平洋高気圧の勢力が強く、暖かい空気が流れ込みやすかったため、東・西日本、沖縄・奄美では気温がかなり高かった。特に西日本、沖縄・奄美では、月平均気温がそれぞれ平年差+2.0、+2.1 となり、1946 年の統計開始以来最も高かった。

北日本では下旬に記録的な低温

北日本では、上旬は気温が高かったが、下旬は強い寒気が流れ込んだためかなり低くなり、気温の変動が大きかった。特に 30 日から 31 日にかけて強い寒気が流れ込んだため、北海道を中心に 44 地点で日最低気温が統計開始以来 10 月として最も低くなった（タイ記録 5 地点を含む）。

西日本では月間日照時間がかなり少なかった

湿った空気が流れ込みやすかったため、西日本では曇りや雨の日が多く、月間日照時間がかなり少なかった。特に西日本日本海側では、月間日照時間が平年比 66% となり、1946 年の統計開始以来最も少なかった。

1 概況

全国的に天気は数日の周期で変化した。日本の南海上で太平洋高気圧の勢力が強く、湿った空気が流れ込みやすかったため、西日本中心に曇りや雨の日が多くなった。特に西日本日本海側では、月間日照時間が平年比 66% となり、1946 年の統計開始以来最も少なかった。3 日は台風第 18 号が猛烈な勢力で沖縄地方に接近し、5 日にかけて対馬海峡付近へ進んだため、沖縄・奄美では暴風雨となり、西日本から沖縄・奄美では大雨となった所があった。一方、東日本では低気圧や前線の影響が弱く、まとまった雨となることが少なかった。北日本では、期間をとおして断続的に強い寒気が流れ込み、特に下旬中心に冬型の気圧配置が強まったため、日本海側では曇りや雨または雪の日が多く、太平洋側では晴れた日が多くなった。北海道地方では 7 日に平地でも平年より早い初雪を観測した所があり、下旬は各地で雪となった。

気温は、暖かい空気が流れ込みやすかったため、東・西日本、沖縄・奄美ではかなり高かった。特に西日本、沖縄・奄美では、月平均気温がそれぞれ平年差+2.0、+2.1 となり、1946 年の統計開始以来最も高かった。北日本では、上旬は高かったが、下旬は強い寒気が流れ込んだためかなり低くなり、気温の変動が大きかった。特に 30 日から 31 日にかけて強い寒気が流れこみ、北海道を中心に気温を観測しているアメダス 334 地点中 44 地点で日最低気温が統計開始以来 10 月として最も低くなった（タイ記録 5 地点を含む）。

2 気温、降水量、日照時間の気候統計値

(1) 平均気温

東・西日本、沖縄・奄美ではかなり高かった。福岡（福岡県）、那覇（沖縄県）など 40 地点では月平均気温の高い方から 1 位の値を更新し、巖原（長崎県）で 1 位タイの値を記録した。一方、北日本では低かった。

(2) 降水量

西日本日本海側ではかなり多く、西日本太平洋側、沖縄・奄美で多かった。牛深（熊本県）では月降水量の多い方から 1 位の値を更新した。北日本太平洋側、東日本で少なかった。北日本日本海側では平年並だった。

(3) 日照時間

北日本太平洋側でかなり多く、沖縄・奄美で多かった。広尾（北海道）では月間日照時間の多い方から 1 位の値を更新した。一方、北日本日本海側、西日本でかなり少なく、東日本太平洋側で少なかった。山口（山口県）、佐世保（長崎県）など 12 地点で月間日照時間の少ない方から 1 位の値を更新した。東日本日本海側で平年並だった。

地域平均平年差（比）と階級（2016 年 10 月）

	気温 平年差 (階級)	降水量 平年比 %(階級)	日照時間 平年比 %(階級)		気温 平年差 (階級)	降水量 平年比 %(階級)	日照時間 平年比 %(階級)		
北日本	-0.6 (-)	78 (-)	100 (0)	北海道	-1.1 (-)	82 (-)	92 (-)		
		日 94 (0)	日 86 (-)*			日 96 (0)	日 76 (-)*		
		太 63 (-)	太 113 (+)*			オ 94 (0)	オ 88 (-)		
東日本	1.2 (+)*	69 (-)	90 (-)	東北	0.1 (0)	72 (-)	111 (+)		
		日 81 (-)	日 94 (0)			日 90 (0)	日 100 (0)		
		太 65 (-)	太 89 (-)			太 60 (-)	太 118 (+)*		
西日本	2.0 (+)*	148 (+)	69 (-)*	関東甲信	1.3 (+)*	54 (-)	95 (-)		
		日 180 (+)*	日 66 (-)*			北陸	0.7 (+)	81 (-)	94 (0)
		太 122 (+)	太 71 (-)*			東海	1.5 (+)*	82 (0)	81 (-)*
沖縄・奄美	2.1 (+)*	95 (+)	107 (+)	近畿	1.6 (+)*	70 (-)	81 (-)*		
						日 90 (0)	日 83 (-)		
						太 63 (-)	太 80 (-)*		
中国	1.6 (+)*			中国	1.6 (+)*	99 (+)	70 (-)*		
						陰 89 (0)	陰 73 (-)*		
						陽 111 (+)	陽 67 (-)*		
九州北部	2.1 (+)*			四国	2.1 (+)*	87 (0)	73 (-)*		
						九州北部	2.3 (+)*	230 (+)*	60 (-)*
						九州南部	2.5 (+)*	191 (+)	69 (-)*
九州南部 ・奄美	2.5 (+)*			九州南部 ・奄美	2.5 (+)*	本 216 (+)	本 64 (-)*		
						本 2.4 (+)*	本 80 (0)	本 92 (-)	
						本 2.4 (+)*	本 80 (0)	本 92 (-)	
沖縄	2.1 (+)*	101 (+)	113 (+)	沖縄	2.1 (+)*	101 (+)	113 (+)		

階級表示 - :低い(少ない) 0:平年並 +:高い(多い)
*はかなり低い(少ない)、かなり高い(多い)を表す

地域表示 日:日本海側 陰:山陰 本:本土(九州南部)
オ:オホーツク海側 陽:山陽 奄:奄美
太:太平洋側

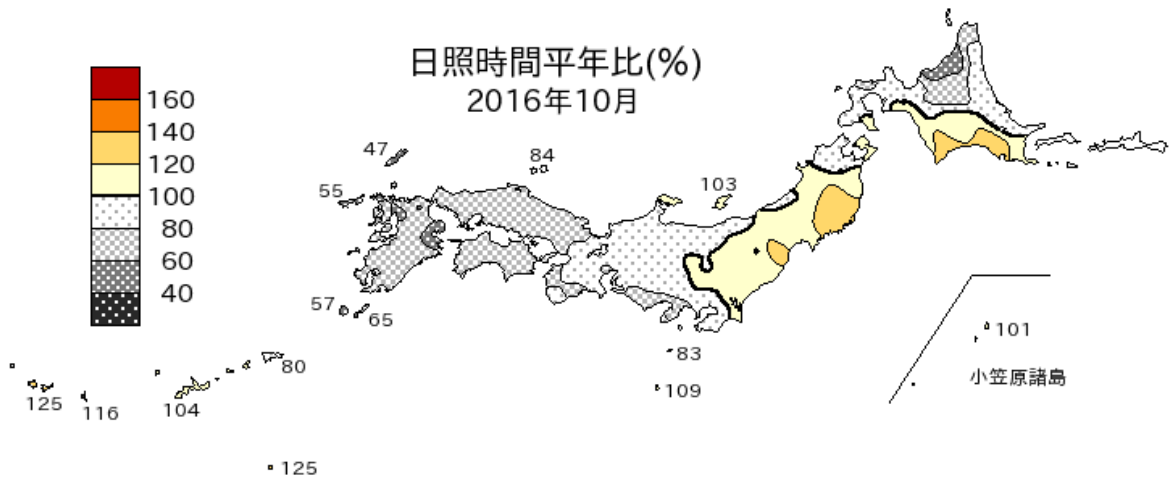
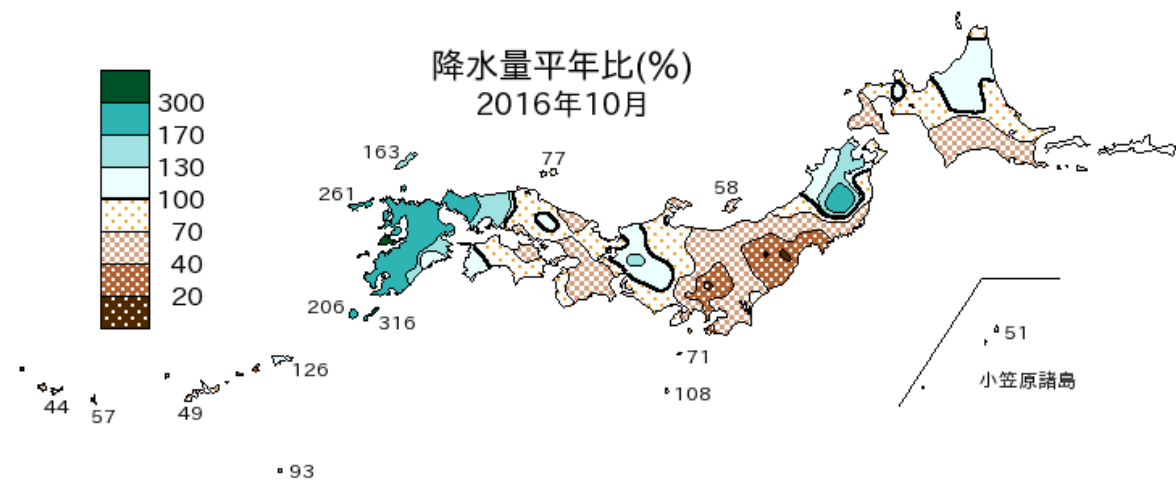
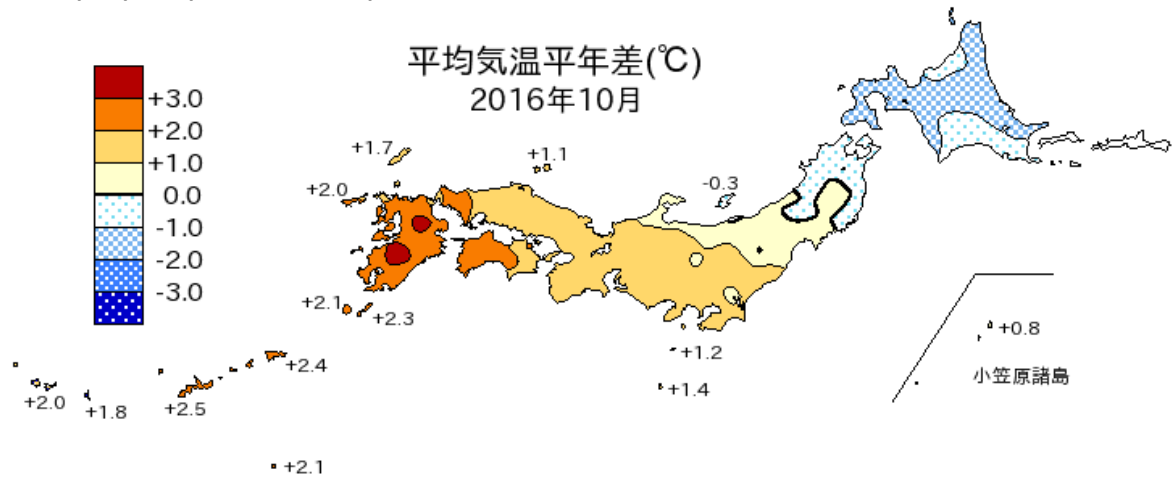
(注)・基礎となるデータは全国の気象台等での観測値で、観測所数は 154 地点である。

・「低い(少ない)」「平年並」「高い(多い)」の階級は、1981~2010 年における 30 年間の観測値をもとに、これらが等しい割合で各階級に振り分けられる(各階級が 10 個ずつになる)ように決めている。また、値が 1981~2010 年の観測値の下位または上位 10%に相当する場合には、「かなり低い(少ない)」「かなり

高い(多い)」と表現する。

- ・本文中の北・東・西日本の降水量・日照時間の特徴は、日本海側・太平洋側の階級に基づいて記述している。

平年差（比）図（2016年10月）



3 旬別の天候経過

上旬：日本の南海上で太平洋高気圧の勢力が強く、日本付近には湿った空気が流れ込みやすかった。このため、全国的に曇りや雨の日が多かった。3日は台風第18号が猛烈な勢力で沖縄地方に接近し、5日にかけて対馬海峡付近へ進んだため、沖縄・奄美では暴風雨となり、西日本から沖縄・奄美では大雨となった所があった。また、3日から4日にかけて発達した低気圧が北海道付近を通過したため、北日本では大荒れの天気となった。8日は九州地方中心に南から暖かく湿った空気が流れ込んだため大雨となった所があった。気温は、日本付近には暖かい空気が流れ込みやすかったため、東・西日本、沖縄・奄美ではかなり高くなった。一方、旬の後半は、強い寒気の影響で北日本中心に低温となった。

旬平均気温は、東・西日本、沖縄・奄美ではかなり高く、北日本では高かった。

旬降水量は、西日本日本海側ではかなり多く、北・東日本日本海側、西日本太平洋側、沖縄・奄美では多かった。一方、東日本太平洋側では少なかった。北日本太平洋側では平年並だった。旬間日照時間は、東日本太平洋側ではかなり少なく、北・東日本日本海側、西日本では少なかった。北日本太平洋側、沖縄・奄美では平年並だった。

中旬：旬の前半は、北・東日本付近を冷涼な移動性高気圧が通過することが多かったため、北・東日本では晴れの日が多かったが、西日本では高気圧が北に偏ったため曇る日が多かった。沖縄・奄美では、前線や南から湿った空気が流れ込みやすかったため、曇りや雨の日が多かった。旬の後半は、北・東日本では、17日頃に気圧の谷や前線の影響で天気が崩れたほかは、移動性高気圧に覆われて晴れの日が多かった。また、西日本と沖縄・奄美では、気圧の谷や日本の南海上の前線の影響で曇りや雨の日が多く、16日から17日にかけては暖かく湿った気流の影響で大雨となった所があった。気温は、旬のはじめは冷涼な移動性高気圧の影響で北・東・西日本では低くなったが、その後は南から暖かい空気が流れ込んだため、旬平均気温は沖縄・奄美ではかなり高く、東・西日本では高かった。特に沖縄・奄美では旬平均気温は、平年差+1.9と統計開始（1961年）以降最も高かった。

旬平均気温は、沖縄・奄美ではかなり高く、東・西日本では高かった。北日本では平年並だった。

旬降水量は、沖縄・奄美では多かった。一方、北日本太平洋側ではかなり少なく、北・東日本日本海側では少なかった。東日本太平洋側、西日本では平年並だった。

旬間日照時間は、西日本ではかなり少なかった。一方、北日本太平洋側ではかなり多く、東日本日本海側では多かった。北日本日本海側、東日本太平洋側、沖縄・奄美では平年並だった。

下旬：北日本では、冬型の気圧配置が強まったため、日本海側では寒気の影響で曇りや雨または雪の日が多かった。西日本では南から湿った空気が流れ込んだため、曇りや雨の日が多かった。22日から23日は西日本の南岸を低気圧や前線が通過したため、九州地方で大雨となった所があった。沖縄・奄美では高気圧に覆われ、晴れの日が多かった。気温は、南から暖かい空気が流れ込んだため、沖縄・奄美、西日本ではかなり高かった。特に沖縄・奄美では旬平均気温は、平年差+2.8と統計開始（1961年）以降最も高かった。一方、北日本では、強い寒気が流れ込んだため、気温はかなり低かった。特に30日から31日にかけて強い寒気が流れ込み、北海道を中心に気温を観測しているアメダス334地点中44地点で日最低気温が統計開始以来10月として最も低くなった（タイ記録5地点を含む）。なお、北海道の旬平均気温は、平年差-3.1となり、統計開始（1961年）以降で1983年の平年差-3.4に次いで第2位の低温とな

った。

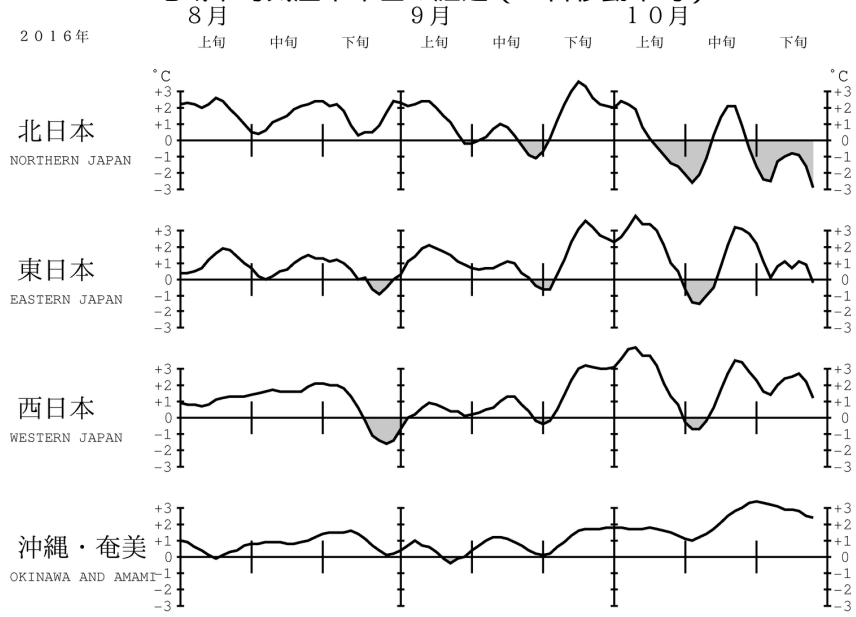
旬平均気温は、沖縄・奄美、西日本ではかなり高かった。一方、北日本ではかなり低かった。東日本では平年並だった。

旬降水量は、西日本日本海側ではかなり多く、西日本太平洋側では多かった。一方、北日本太平洋側、東日本日本海側、沖縄・奄美では少なかった。北日本日本海側、東日本太平洋側では平年並だった。

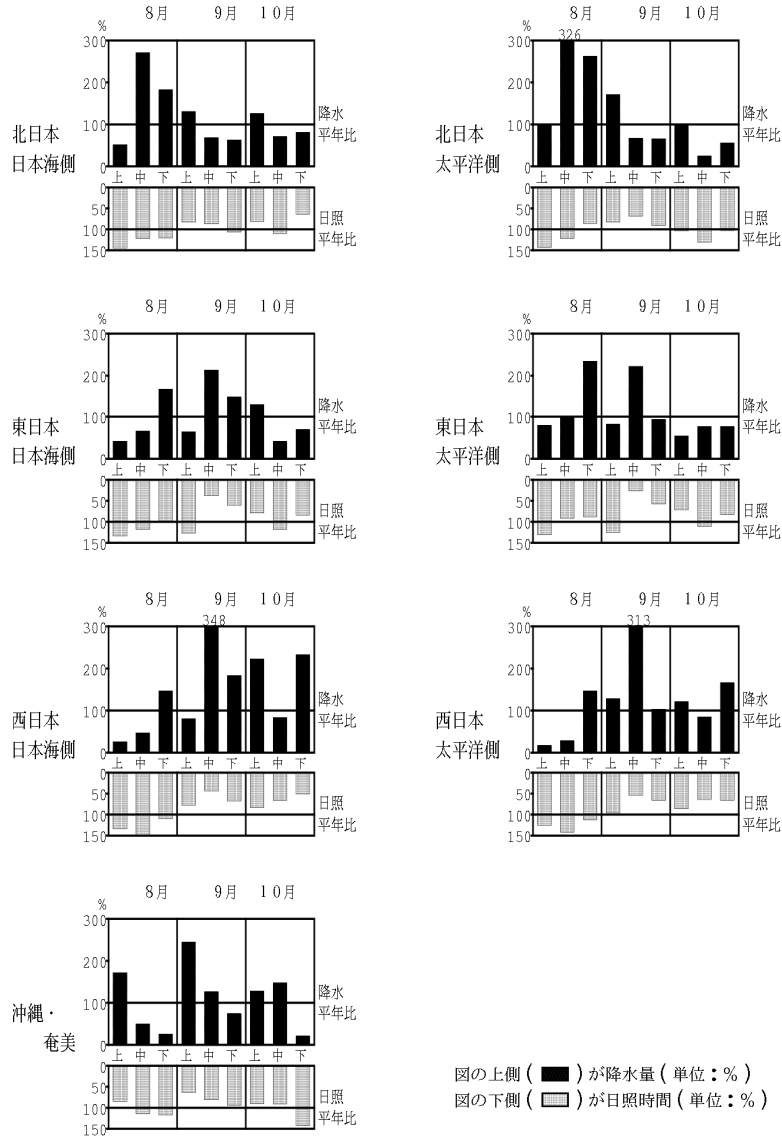
旬間日照時間は、北・西日本日本海側ではかなり少なく、東日本、西日本太平洋側では少なかった。一方、沖縄・奄美では多かった。北日本太平洋側では平年並だった。

地域平均気温平年差の経過（5日移動平均）

2016年

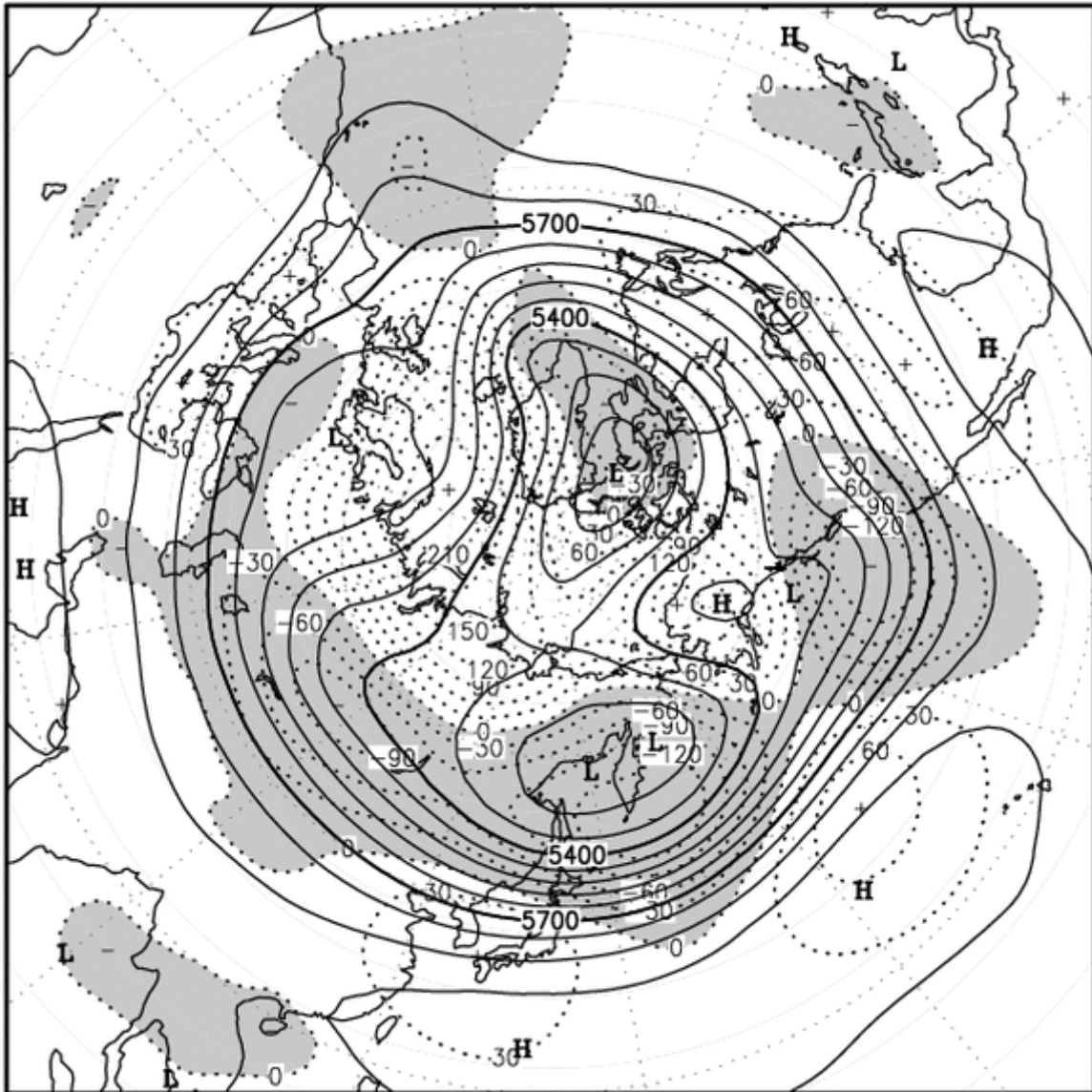


旬降水量および旬間日照時間の地域平均平年比の時系列



4 大気の流れの特徴

500hPa 天気図：東・西日本から沖縄・奄美付近は正偏差、北日本付近は負偏差で、日本付近を流れる偏西風は、西日本付近で北へ日本の東海上で南へ蛇行した。このため、東・西日本から沖縄・奄美にかけては、暖かい空気に覆われたが、北日本では北からの寒気が流れ込みやすかった。また、日本の南海上で亜熱帯高気圧の勢力が強く、日本付近には南ほど暖かく湿った空気が流れ込みやすかった。



2016年10月の500hPa高度・偏差（等値線間隔 実況（実線）60m、偏差（破線）30m）
陰影域は負偏差

5 全国気候表 2016年10月

地点名	平均気温(平年差) 階級			降水量(平年比)階級		降水日数 1mm	日照時間(平年比) 階級	
	()	()		(mm)	(%)		(h)	(%)
札幌	10.6	(-1.2)	-	78.0	(72)	-	11	145.0 (95)
稚内	9.5	(-1.6)	-*	132.5	(99)		18	92.1 (68) -*
北見枝幸	8.8	(-1.2)	-	136.0	(105)		16	123.2 (84) -*
旭川	7.7	(-1.5)	-*	131.0	(126)	+	23	102.4 (78) -*
留萌	10.1	(-0.8)	-	134.0	(102)		18	70.2 (55) -*
羽幌	10.1	(-0.9)	-	190.0	(123)	+	19	60.7 (47) -*
岩見沢	9.3	(-1.3)	-	104.0	(96)		20	116.1 (79) -*
倶知安	8.2	(-1.2)	-	144.5	(108)		20	112.8 (86) -
小樽	10.3	(-1.2)	-	124.5	(96)		15	128.0 (88) -
寿都	10.6	(-1.3)	-	101.5	(75)	-	16	101.0 (79) -*
網走	9.1	(-1.5)	-*	62.5	(89)		11	149.4 (93) -
紋別	8.8	(-1.5)	-*	59.0	(79)		13	139.6 (89) -
雄武	8.4	(-1.1)	-	93.0	(104)		14	130.8 (84) -*
釧路	10.1	(-0.5)	-	46.0	(49)	-	7	226.1 (125) +*
根室	10.5	(-0.8)	-	53.5	(50)	-	7	184.6 (110) +
帯広	9.2	(-0.8)	-	35.0	(47)	-	9	207.1 (118) +
広尾	10.7	(-0.2)		89.0	(52)	-	9	232.7 (139) +*
室蘭	11.2	(-1.4)	-	81.0	(87)		12	163.6 (96)
苫小牧	10.1	(-1.2)	-	79.5	(77)	-	9	183.8 (113) +
浦河	10.5	(-1.5)	-*	41.5	(42)	-*	10	202.9 (116) +
函館	10.9	(-1.3)	-	53.5	(54)	-*	10	172.8 (103)
江差	12.4	(-1.0)	-	67.5	(62)	-*	14	121.7 (85) -
青森	12.7	(-0.4)	-	147.0	(141)	+	17	126.9 (85) -
深浦	12.9	(-0.6)	-	197.5	(127)	+	14	112.6 (86) -
むつ	11.8	(-0.6)	-	93.0	(85)		12	165.5 (104)
八戸	12.7	(-0.3)	-	75.5	(87)		7	173.9 (108) +
秋田	13.8	(-0.2)		196.0	(125)	+	15	154.6 (106) +
盛岡	12.2	(+0.1)		180.5	(194)	+*	12	177.3 (122) +*
大船渡	14.0	(0.0)		86.0	(61)	-	8	185.6 (132) +*
宮古	13.1	(-0.2)		49.5	(39)	-	6	197.2 (127) +*
仙台	15.7	(+0.5)	+	26.5	(22)	-	7	178.3 (120) +*
石巻	14.6	(+0.1)		33.0	(28)	-*	7	177.3 (114) +
山形	13.9	(+0.3)		44.5	(48)	-	8	154.0 (117) +*
新庄	12.6	(-0.1)		103.5	(66)	-	17	119.0 (113) +
酒田	15.2	(+0.1)		161.0	(89)		14	125.7 (89) -
福島	16.0	(+0.9)	+	22.5	(19)	-*	6	165.2 (122) +*
若松	14.2	(+0.7)	+	35.5	(35)	-*	6	129.7 (107)
白河	14.5	(+1.0)	+	48.5	(36)	-	7	157.2 (114) +
小名浜	17.6	(+1.2)	+*	51.5	(30)	-*	5	177.1 (116) +
水戸	17.1	(+1.1)	+	128.0	(76)		7	157.5 (111) +
館野(つくば)	16.9	(+0.9)	+	90.0	(54)	-	7	140.5 (103)
宇都宮	17.1	(+1.0)	+	65.0	(44)	-	6	146.8 (101)
日光	10.5	(+1.4)	+*	90.5	(45)	-	9	133.4 (103)

地点名	平均気温(平年差)		階級	降水量(平年比)		階級	降水日数 1mm	日照時間(平年比)		階級
	()	()		(mm)	(%)			(h)	(%)	
前橋	17.6	(+1.1)	+	39.0	(34)	-*	6	159.7	(99)	
熊谷	18.1	(+1.1)	+	34.0	(23)	-*	6	151.4	(102)	
秩父	16.0	(+1.1)	+	25.5	(16)	-*	4	137.6	(105)	
東京	18.7	(+1.2)	+*	96.5	(49)	-	9	119.6	(91)	-
大島	19.8	(+1.3)	+*	203.0	(62)	-	10	110.6	(81)	-
三宅島	21.6	(+1.2)	+	274.0	(71)	-	13	90.6	(83)	-
八丈島	22.1	(+1.4)	+*	503.5	(108)		20	116.8	(109)	+
父島	27.0	(+0.8)	+	68.0	(51)	-	10	180.5	(101)	
千葉	19.4	(+1.4)	+*	104.0	(56)	-	6	132.2	(97)	
銚子	19.9	(+1.2)	+*	112.5	(48)	-	12	148.2	(105)	
館山	19.6	(+1.5)	+*	72.5	(33)	-*	8	117.6	(85)	-
勝浦	19.9	(+1.6)	+*	143.0	(53)	-	10	119.7	(86)	-
横浜	19.3	(+1.3)	+*	66.5	(32)	-*	10	117.2	(83)	-
長野	15.0	(+1.1)	+	47.5	(57)	-	6	142.1	(93)	-
松本	14.8	(+1.6)	+	74.0	(73)		6	142.1	(89)	-
諏訪	14.2	(+1.3)	+	108.0	(96)		9	162.0	(100)	
軽井沢	10.9	(+0.9)	+	79.0	(66)		8	146.5	(103)	
飯田	16.3	(+1.9)	+*	171.5	(128)	+	10	146.6	(97)	
甲府	18.2	(+1.7)	+	63.5	(51)	-	5	136.9	(85)	-
河口湖	14.3	(+1.9)	+*	60.5	(34)	-*	9	114.5	(84)	-
静岡	20.4	(+1.5)	+*	176.0	(88)		12	125.3	(78)	-
浜松	20.8	(+2.0)	+*	138.0	(84)		8	129.1	(78)	-
御前崎	20.8	(+1.4)	+*	216.0	(101)		12	126.8	(77)	-*
三島	19.4	(+1.4)	+*	147.0	(80)		12	113.9	(75)	-*
石廊崎	20.3	(+1.0)	+	169.0	(97)		9	137.7	(84)	-
網代	19.3	(+1.0)	+	103.0	(53)	-	11	84.7	(65)	-
名古屋	19.7	(+1.6)	+*	132.5	(103)		9	143.5	(85)	-
伊良湖	20.2	(+1.6)	+*	117.0	(72)		8	136.0	(82)	-
岐阜	19.5	(+1.4)	+	178.0	(142)	+	10	156.3	(90)	-
高山	14.5	(+1.6)	+	126.0	(94)		9	124.5	(99)	
津	19.6	(+1.3)	+	86.5	(57)	-	10	136.9	(83)	-
上野	17.9	(+1.8)	+*	52.0	(45)	-	8	119.8	(83)	-
尾鷲	19.8	(+1.5)	+*	191.0	(48)	-	11	111.8	(79)	-
四日市	18.4	(+1.5)	+*	116.5	(79)		10	116.9	(75)	-*
新潟	16.4	(0.0)		99.0	(62)	-	10	134.1	(96)	-
相川	16.6	(-0.3)		73.0	(58)	-*	13	157.2	(103)	
高田	16.5	(+0.5)	+	118.5	(56)	-*	12	109.1	(81)	-
富山	17.4	(+1.0)	+	157.5	(98)		10	125.6	(88)	-
伏木	17.5	(+0.9)	+	158.0	(103)		11	134.3	(93)	
金沢	18.0	(+0.9)	+	151.5	(85)	-	10	142.7	(95)	
輪島	16.1	(+0.2)		106.0	(68)	-	10	143.3	(101)	

地点名	平均気温(平年差)		階級	降水量(平年比)		階級	降水日数 1mm	日照時間(平年比)		階級
	()	()		(mm)	(%)			(h)	(%)	
福井	18.0	(+1.4)	+	162.0	(112)	+	11	145.1	(96)	
	敦賀	18.9	(+1.3)	+	121.5	(90)		9	134.0	(92)
彦根	18.8	(+1.7)	+	126.0	(109)		8	150.2	(92)	-
京都	19.7	(+1.9)	+	99.5	(82)		8	128.1	(81)	-*
	舞鶴	18.1	(+1.6)	+	146.5	(101)		12	101.6	(78)
大阪	20.3	(+1.3)	+	42.0	(37)	-	10	148.3	(90)	-
神戸	20.8	(+1.5)	+	42.0	(43)	-	6	133.2	(78)	-*
	豊岡	17.7	(+1.6)	+	95.5	(59)	-	11	93.7	(80)
姫路	18.9	(+1.6)	+	65.0	(69)		6	117.9	(69)	-*
	洲本	19.1	(+1.2)	+	89.5	(68)		10	116.6	(70)
奈良	18.4	(+1.8)	+	54.0	(49)	-	9	137.0	(89)	-
和歌山	20.5	(+1.7)	+	89.0	(73)		10	138.8	(81)	-
	潮岬	21.3	(+1.5)	+	191.5	(79)		12	139.7	(82)
岡山	19.2	(+1.1)	+	64.5	(80)		8	133.0	(77)	-*
	津山	17.1	(+1.7)	+	101.5	(117)	+	9	101.2	(66)
広島	20.2	(+1.9)	+	156.0	(177)	+	10	110.5	(61)	-*
	呉	20.5	(+1.8)	+	96.0	(115)	+	9	112.2	(63)
福山	19.3	(+1.9)	+	53.0	(67)	-	7	123.7	(69)	-*
松江	18.5	(+1.7)	+	103.5	(87)		9	108.3	(69)	-*
	西郷	17.6	(+1.1)	+	88.0	(77)		9	135.1	(84)
浜田	18.8	(+1.4)	+	151.0	(147)	+	11	114.7	(68)	-*
鳥取	18.3	(+1.6)	+	94.5	(66)	-	11	116.4	(78)	-*
	米子	18.6	(+1.6)	+	108.0	(83)		11	109.9	(69)
境	18.9	(+1.6)	+	96.5	(75)		8	113.7	(71)	-*
徳島	20.5	(+1.6)	+	129.5	(89)		9	112.7	(68)	-*
高松	20.5	(+2.1)	+	47.5	(46)	-	8	118.4	(70)	-*
	多度津	20.3	(+1.8)	+	54.0	(58)	-	7	128.9	(74)
松山	21.1	(+2.4)	+	82.5	(85)		8	120.6	(68)	-*
	宇和島	21.5	(+2.7)	+	114.0	(103)		9	130.7	(75)
高知	21.9	(+2.6)	+	164.0	(99)		12	131.9	(72)	-*
	宿毛	21.9	(+2.7)	+	142.5	(100)	+	12	137.2	(75)
清水	23.0	(+2.0)	+	262.5	(114)	+	13	139.6	(76)	-*
	室戸岬	20.8	(+1.4)	+	171.0	(85)		11	136.9	(77)
山口	19.7	(+2.4)	+	166.0	(209)	+	8	105.5	(60)	-*
	下関	21.1	(+1.7)	+	160.5	(228)	+	9	114.4	(64)
萩	19.4	(+2.1)	+	163.5	(176)	+	11	99.8	(62)	-*
福岡	21.3	(+2.1)	+	181.0	(246)	+	12	113.0	(64)	-*
	飯塚	19.7	(+2.3)	+	145.5	(195)	+	12	102.7	(59)

地名	平均気温(平年差) 階級			降水量(平年比)階級			降水日数 日照時間(平年比) 階級			
	()	()		(mm)	(%)		1mm	(h)	(%)	
大分	21.1	(+2.5)	+*	200.0	(165)	+	11	90.9	(54)	-*
日田	20.4	(+3.3)	+*	148.0	(191)	+	13	105.5	(64)	-*
長崎	21.9	(+2.2)	+*	207.0	(241)	+*	14	111.4	(61)	-*
厳原	20.1	(+1.7)	+*	159.5	(163)	+	8	76.5	(47)	-*
平戸	20.6	(+1.7)	+*	261.5	(276)	+*	11	103.6	(58)	-*
佐世保	21.8	(+2.1)	+*	198.0	(228)	+	11	119.0	(62)	-*
雲仙岳	17.9	(+2.9)	+*	304.0	(255)	+*	16	88.2	(62)	-*
福江	21.3	(+2.0)	+*	284.5	(261)	+*	12	99.0	(55)	-*
佐賀	21.4	(+2.8)	+*	156.0	(207)	+	12	110.0	(58)	-*
熊本	21.9	(+2.8)	+*	201.0	(253)	+*	13	124.4	(66)	-*
阿蘇山	19.0]	()		32.0]	()		4]	25.4]	()	
	(統計日数: 7)			(統計日数: 4)			(統計日数: 4)			(統計日数: 7)
人吉	20.9	(+3.5)	+*	249.0	(267)	+*	14	107.9	(65)	-*
牛深	22.9	(+2.1)	+*	310.5	(379)	+*	12	125.5	(65)	-*
宮崎	22.1	(+2.7)	+*	245.0	(135)	+	13	106.1	(60)	-*
延岡	21.4	(+2.7)	+*	186.0	(103)	+	12	124.7	(70)	-*
都城	21.5	(+2.9)	+*	263.0	(228)	+*	12	105.3	(60)	-*
油津	22.7	(+2.2)	+*	362.5	(186)	+	15	97.8	(60)	-*
鹿児島	23.8	(+2.6)	+*	248.5	(244)	+	13	126.5	(68)	-*
阿久根	22.0	(+2.3)	+*	247.5	(287)	+*	13	126.9	(67)	-*
枕崎	23.1	(+2.7)	+*	237.5	(241)	+*	11	134.6	(72)	-*
屋久島	24.0	(+2.1)	+*	617.0	(206)	+*	17	68.0	(57)	-*
種子島	24.2	(+2.3)	+*	525.5	(316)	+*	15	102.1	(65)	-*
名瀬	26.1	(+2.4)	+*	295.5	(126)	+	23	90.7	(80)	-*
沖永良部	27.1	(+2.3)	+*	52.5	(33)	-	13	177.8	(103)	
那覇	27.7	(+2.5)	+*	75.5	(49)	-	11	175.6	(104)	
名護	27.4	(+2.6)	+*	139.0	(92)		13	180.7	(107)	
久米島	27.4	(+2.4)	+*	217.0	(157)	+	14	169.6	(101)	
宮古島	27.2	(+1.8)	+*	88.5	(57)	-	14	177.7	(116)	+
石垣島	27.9	(+2.0)	+*	91.0	(44)		13	197.5	(125)	+*
西表島	27.1	(+2.0)	+*	146.0	(70)		16	169.5	(116)	+
与那国島	27.0	(+1.6)	+*	452.0	(199)	+*	14	161.1	(118)	+
南大東島	27.6	(+2.1)	+*	153.5	(93)		10	225.3	(125)	+*

(注) 1. 平年値は 1981～2010 年の資料から求めた。

2. 「階級」の記号の意味は以下のとおり。

+ : 高い(多い) : 平年並 - : 低い(少ない)

各階級の区分値は、1981～2010 年における 30 年間の観測値をもとに、これらが等しい割合で各階級に振り分けられる(各階級が 10 個ずつになる)ように決めた。

また、値が 1981～2010 年の観測値の上位または下位 10% に相当する場合には階級の「+ -」に * を付加した。この場合には

かなり高い(多い) かなり低い(少ない)

と表現できる。

また「降雪の深さ」と「最深積雪」の「階級」は平年値が「1cm」以上の場合のみ表示した。

3. 値の横に) や] がある場合には、月別値を求める際に使用したデータ(日別値)に欠測等が含まれていることを示す。) 付きの値(準正常値)は通常のものと同様に扱うことができるが、] 付きの値(資料不足値)については、統計に用いる観測資料数が不足しているため、値の下に

記載した統計日数（統計に用いた、品質が十分な日別値の数）を参考にして使用されたい。
なお、日別値がすべて欠測のため値が求められない場合は「×」とした。

6 順位更新表 2016年10月

順位の更新はタイ記録も含んでいる。タイ記録は「=」で表す。

月平均気温高い方からの順位更新

順位	地点名	平均気温	平年差	これまでの最高 (西暦年)	開始年	平年値
1	萩	19.4	+2.1	19.3 (1998)	1948	17.3
	下関	21.1	+1.7	21.0 (2006)	1883	19.4
	山口	19.7	+2.4	19.4 (2006)	1966	17.3
	萩原	20.1 =	+1.7	20.1 (1998)	1886	18.4
	平戸	20.6	+1.7	20.3 (2007)	1940	18.9
	福岡	21.3	+2.1	20.9 (2007)	1890	19.2
	飯塚	19.7	+2.3	19.3 (1998)	1935	17.4
	佐世保	21.8	+2.1	21.4 (2007)	1947	19.7
	佐賀	21.4	+2.8	20.5 (2007)	1890	18.6
	日田	20.4	+3.3	19.3 (1998)	1942	17.1
	大分	21.1	+2.5	20.4 (2007)	1887	18.6
	長崎	21.9	+2.2	21.4 (2007)	1878	19.7
	雲仙岳	17.9	+2.9	16.8 (1998)	1924	15.0
	熊本	21.9	+2.8	21.2 (2007)	1890	19.1
	延岡	21.4	+2.7	20.8 (1961)	1961	18.7
	阿久根	22.0	+2.3	21.7 (2007)	1939	19.7
	人吉	20.9	+3.5	19.6 (1998)	1943	17.4
	鹿児島	23.8	+2.6	23.2 (2006)	1883	21.2
	都城	21.5	+2.9	20.7 (1998)	1942	18.6
	宮崎	22.1	+2.7	21.9 (1998)	1886	19.4
	枕崎	23.1	+2.7	22.1 (2007)	1923	20.4
	油津	22.7	+2.2	22.3 (1998)	1949	20.5
	屋久島	24.0	+2.1	23.4 (2007)	1937	21.9
	種子島	24.2	+2.3	23.8 (1998)	1948	21.9
	牛深	22.9	+2.1	22.5 (2007)	1949	20.8
	福江	21.3	+2.0	20.8 (2007)	1962	19.3
	松山	21.1	+2.4	20.5 (1998)	1890	18.7
	宇和島	21.5	+2.7	21.0 (1998)	1922	18.8
	高知	21.9	+2.6	21.4 (2006)	1886	19.3
	宿毛	21.9	+2.7	20.9 (2006)	1943	19.2
	清水	23.0	+2.0	22.8 (1961)	1940	21.0
名瀬	26.1	+2.4	25.2 (2007)	1897	23.7	
与那国島	27.0	+1.6	26.6 (2000)	1957	25.4	
西表島	27.1	+2.0	26.2 (1975)	1954	25.1	
石垣島	27.9	+2.0	27.2 (1983)	1897	25.9	
宮古島	27.2	+1.8	26.5 (1987)	1938	25.4	
久米島	27.4	+2.4	26.3 (2007)	1958	25.0	
那覇	27.7	+2.5	26.7 (1998)	1910	25.2	
名護	27.4	+2.6	26.3 (1998)	1966	24.8	
冲永良部	27.1	+2.3	26.2 (2007)	1969	24.8	
南大東島	27.6	+2.1	27.0 (1998)	1942	25.5	
2	河口湖	14.3 =	+1.9	14.7 (1998)	1933	12.4
	浜松	20.8	+2.0	21.0 (2013)	1883	18.8
	浜田	18.8 =	+1.4	19.0 (1998)	1893	17.4
	広島	20.2	+1.9	20.5 (1998)	1879	18.3
	呉	20.5	+1.8	20.6 (1998)	1894	18.7
	神戸	20.8	+1.5	21.2 (2013)	1897	19.3

	多度津	20.3	+1.8	20.6 (1998)	1892	18.5
	高松	20.5	+2.1	20.6 (1998)	1941	18.4
	徳島	20.5	+1.6	21.1 (1998)	1891	18.9
	室戸岬	20.8	+1.4	21.1 (1998)	1920	19.4
+-----+						
3	上野	17.9	+1.8	18.6 (2013)	1937	16.1
	勝浦	19.9	+1.6	20.1 (1998)	1906	18.3
	大島	19.8 =	+1.3	20.1 (1998)	1939	18.5
	松江	18.5	+1.7	18.9 (1998)	1940	16.8
	境	18.9	+1.6	19.4 (1998)	1883	17.3
	米子	18.6	+1.6	19.0 (1998)	1939	17.0
	鳥取	18.3	+1.6	18.9 (1998)	1943	16.7
	京都	19.7	+1.9	20.1 (1998)	1881	17.8
	彦根	18.8 =	+1.7	19.3 (2013)	1893	17.1
	福山	19.3 =	+1.9	19.8 (1998)	1942	17.4
	和歌山	20.5	+1.7	20.9 (1998)	1879	18.8
	潮岬	21.3	+1.5	21.6 (1998)	1913	19.8
	奈良	18.4 =	+1.8	18.9 (2013)	1953	16.6
+-----+						

月平均気温低い方からの順位更新

3位以内はなし

月降水量多い方からの順位更新

順位	地点名	降水量 mm	平年比 %	これまでの最大 mm (西暦年)	開始年	平年値 mm
1	牛深	310.5	379	242.5 (1998)	1949	81.9
3	種子島	525.5	316	631.5 (2004)	1948	166.5

月降水量少ない方からの順位更新

順位	地点名	降水量 mm	平年比 %	これまでの最小 mm (西暦年)	開始年	平年値 mm
2	秩父	25.5	16	6.5 (1997)	1926	156.6
3	若松	35.5 =	35	18.0 (1977)	1953	100.1

月間日照時間多い方からの順位更新

順位	地点名	日照時間 h	平年比 %	これまでの最大 h (西暦年)	開始年	平年値 h
1	広尾	232.7	139	211.0 (1983)	1958	167.5
2	釧路	226.1	125	229.3 (1983)	1910	180.9
	南大東島	225.3	125	228.7 (1969)	1947	180.0
3	大船渡	185.6	132	195.1 (1977)	1963	140.7

月間日照時間少ない方からの順位更新

順位	地点名	日照時間 h	平年比 %	これまでの最小 h (西暦年)	開始年	平年値 h
1	羽幌	60.7	47	87.7 (1973)	1921	129.5
	留萌	70.2	55	89.1 (2000)	1943	128.8
	萩	99.8	62	115.2 (1975)	1949	160.1
	津山	101.2	66	111.4 (1975)	1943	154.3
	山口	105.5	60	125.2 (2010)	1966	176.3
	巖原	76.5	47	97.9 (1958)	1903	163.6
	平戸	103.6	58	121.2 (2010)	1940	178.1
	飯塚	102.7	59	109.7 (1945)	1935	173.9
	佐世保	119.0	62	144.5 (1998)	1947	191.7
	雲仙岳	88.2	62	103.1 (2000)	1924	142.5
	牛深	125.5	65	136.3 (2000)	1949	193.6
福江	99.0	55	126.8 (1974)	1962	179.3	
2	四日市	116.9	75	112.8 (1975)	1966	156.4
	松江	108.3	69	97.3 (1961)	1940	158.0
	浜田	114.7	68	105.9 (1917)	1898	167.6
	下関	114.4	64	82.1 (1917)	1899	177.7
	呉	112.2	63	96.1 (1975)	1923	178.3
	福岡	113.0	64	112.8 (1917)	1896	177.1
	大分	90.9	54	87.6 (1917)	1899	168.0
	長崎	111.4	61	109.3 (1917)	1897	181.4
	阿久根	126.9	67	119.9 (1958)	1939	190.3
	人吉	107.9	65	105.4 (2010)	1943	165.9
	都城	105.3	60	90.8 (2000)	1942	175.6
油津	97.8	60	92.0 (1958)	1949	164.2	
3	稚内	92.1	68	82.6 (1941)	1938	135.9
	福山	123.7	69	102.7 (1975)	1942	179.0
	佐賀	110.0	58	86.9 (1897)	1893	189.9
	日田	105.5	64	92.0 (1945)	1942	165.3
	延岡	124.7	70	112.3 (1970)	1961	177.9
	種子島	102.1	65	94.7 (1949)	1948	156.0

(注) 値の横に] がある場合には、月別値を求める際に使用したデータ(日別値)に欠測等、統計に用いなかった値が含まれている(資料不足値)。順位は更新順位以上になることは確実であるが、統計値の使用に際しては気候表に記載した統計日数を参照されたい。
平年値とは1981~2010年の30年間の値を平均したものである。